

五個荘地区まちづくり情報誌

GO!

2009/01 No17

まち協



祝・新成人



スローガン

五個荘地区まちづくり協議会

心イキキはつらつと 皆んなが愉(たの)しむ まちづくり

心のかよう～器をめざして～

おうみはくさんこうぼう
近江白山工房



陶工 ^{よしかわ さとし} 吉川 智司さん（五個荘木流町）

陶芸をはじめたきっかけは、小学校の頃に陶芸クラブで先生に褒められた事とのこと。いつかは自分で工房を持ちたいと、信楽焼きの教室に通うようになり夢が叶ったのは4年前でした。地元木流町の白山神社の松明で釜に火入れをしたことから、白山工房と命名しましたが、最近、より多くの方に知ってもらいたいと近江白山工房に改名されました。

地域とのつながりを大切にしたい思いもあり、子ども達を招き、陶芸教室を開催したりされました。また、ぶらりまちかど美術館・博物館では3度出品をされています。

「作品を創るときは、家族が心のかよう会話をしながら、食事をしている姿をイメージし制作に打ち込む」と熱く語られていました。最近、ホームページを立ち上げられました。興味のある方は是非ご覧になって下さい。

web サイト <http://irohanahibi.com/>



わがまち紹介

ひよしちょう
五個荘日吉町



日吉神社の奇祭

北向き観音山の山腹に位置する日吉神社は、創立由緒記録によると、「当社は日吉山王権現（大津市坂本の日吉大社）の御分霊を奉斎したる神社なり 抑々社伝を案ずるに後白河上皇 寿永二年（1183）七月近江国神崎西部（今の五個荘日吉町）に於いて～中略～日吉山王権現の御分霊を勧請して奉祀するに至れり故に社号を日吉と称し村邑を新日吉と云う是れ当今の社地にして之を当社の創始とす。」とあり、今から 825 年前の日吉神社、五個荘日吉町の誕生である。

日吉神社の春の大祭では神輿の被せ合いが行われている。日吉大社で行われている山王祭の神事のミニ版的なものである。本殿より宮坂を下ってきた二基の神輿は祝詞奏上が行われた後、赤い房の付いた神輿（女性）の後に緑の房の付いた神輿（男性）が連なり馬場を周回（付けまわし）した後、赤房の神輿の後ろと緑房の神輿の先棒を組合せて被せ合いを行ったあと、二基の神輿は宮坂を上っていき大祭は終わりを告げる。昨今では、神輿の担ぎ手が少なく、被せ合いが辛うじて行われている程度であり、この伝統的な行事をどのように伝承していけるのが課題である。

（筆：五個荘日吉町自治会長）



昭和 41 年当時

おめでとうございます

東近江市いきいき大賞受賞



その人にあった介護用品を安価で製作するボランティアグループ「工房あい」のリーダーとして活躍される一方、保健師の実績を活かし配食サービスの調理や各種福祉事業のボランティアスタッフとして現在も積極的に活動されています。

ふかお ちよ
深尾千代さん（五個荘新堂町 83 歳）



昭和 50 年ごろに古文書研究会に入会され、会員の中心となって近江商人宅に残された古文書などの解説を行われています。また、25 年程前に俳画も始められ、俳画教室では現在も指導にあたり、文化祭などで地域の文化活動を紹介され、長年地域で活躍されています。

いのだ せいじろう
猪田清治郎さん（五個荘日吉町 91 歳）

「美しい元気都市 東近江」にふさわしく、健康で生き生きと活動を続け、他の模範となる高齢者の方に贈られる「東近江市いきいき大賞」を受賞されました。いつまでも、お元気で活躍ください。



年越しそばと灯りが彩る大晦日

五個荘竜田町有志



大晦日の12月31日、五個荘竜田町の有志が、龍田神社で“年越しそば”のふるまいをされました。今年で19回目ということですが、始められたきっかけは、大晦日にお寺で除夜の鐘をついて1年を振り返るように、神社でも何かできないかと皆で相談され、地域の方達に“年越しそば”をふるまい、温かい気持ちで新年を迎えてもらおうということになったそうです。毎年150食ぐらい準備されています。

また今年も、神社の参道に手づくりの“行灯”を配置されました。折からの雪で寒い夜となりましたが、参拝された方々は、境内を見事に照らすオレンジ色の灯りに包まれ、行く年来る年に感謝と願いをこめながら暖かいお蕎麦に舌つつみをうっておられました。

どんどやき（左義長）

五個荘新堂町



1月12日午後3時から、若宮神社境内で恒例のどんどやきが行われました。すわいが各家を回って集めた藁でたいまつを作り、その中央に青竹を立て、町内最年長夫妻により火がつけられます。この火で正月飾り、古いお札や字が上手になるように書き初めを燃やしたりします。中央の竹はその年の恵方に倒され豊作を願います。また、餅やしめ縄のみかんなどを焼いて食べると無病息災になるといわれており、集まった人は灰で少し黒くなった餅やみかんをおいしくいただきました。倒された竹は20cmほどに切られ、家に持ち帰って小豆粥を炊くのに使います。

五個荘地区「二十歳の集い」

「空へ羽ばたけ ペガサスのごとく」

1月11日、東近江市成人式記念式典後、てんびんの里文化学習センターにおいて「五個荘地区二十歳のつどい」が開催され、五個荘地区の新成人が一堂に会しました。昨年の11月から有志により「二十歳のつどい」実行委員会を立ち上げ、準備が進められてきました。記念撮影の後、実行委員の進行で恩師のメッセージ紹介などが行われ、華やかな雰囲気の中で、楽しい一時を過ごされました。

新成人の皆さん 夢と勇気を忘れることなく、信念をもって素晴らしい人生を歩んでください。そして、いつまでもふるさと『五個荘』を愛し続けてください。

実行委員会の様子



実行委員 稲本一仁さん

成人式を迎えるにあたって僕がまず感じたことは、自分の行動に対する「責任」の重さです。すでに働いている僕は、学生時代との違いに戸惑いながらも日々の努力をしています。今後ますます自分の行動に大人としての責任を持ちながら社会参加していきたいと思っています。

実行委員 山村剛央さん

この度、新成人を迎えるにあたって改めて家族や友人など、今まで自分のことを支えてきてくださった人々への、感謝の気持ちを伝えたいと思います。

特に、小さいころから迷惑ばかりかけてきた両親には、心の底から「ありがとう」という言葉を贈りたいと思います。

実行委員 溝江彩香さん

今日私は、無事に成人式を迎えることができました。「大人」になるという人生の中の大きな節目を迎えました。今振り返ると、楽しかった事や悲しかった事など様々なことがありました。時には、逃げ出したくなるほど辛く苦しいこともありましたが、そんな時、いつも私の周りには両親をはじめ家族や友人、先生や地域の方々が暖かく見守っていただきました。今後は、周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、自覚と責任をもって社会の一員としてがんばっていききたいと思います。



今年の干支は丑(牛)です。元々は「紐」で、「からむ」の意味だそうです。芽が種子の中に生まれて、まだ伸びることができない状態を表しており、力を蓄えて芽生えの時を待つ大切な年といえます。年男・年女の皆さんに、今年の抱負を語っていただきました。



金堂大城神社の牛

2009年 丑年



木村和史さん (S60 生)

今年の干支は「丑」。牛といえばのんびり。しかし、牛は力強く一步一步踏みしめる意志があります。私は、消防の仕事をして5年目になります。私は、消防の仕事をして5年目になりますが、毎日が勉強です。牛のように強い意志を持ち、一人でも多くの人の役に立てるよう邁進したいと思います。



永田ひとみさん (S48 生)

昨年、10年(?!)ぶりに、子どもを授かりました。お兄ちゃん、お姉ちゃんとは歳が離れていますが、家族6人力を合わせて笑顔の絶えない日々を過ごしたいです。



塚本八重子さん (S24 生)

人の言うことに耳を澄ませ、常に自分を省みる謙虚さを持ちながら、明るく楽しい一年にしていきたい。



中澤朋香さん (H9 生)

今年がんばりたい事は、太鼓です。目標は、曲をたくさん覚えて、笑顔で演奏できるように、がんばりたいです!!

ことしは私の年
がんばります



平田栄子さん (T14 生)

栄丸が八十路港を出港して早や4年。奇しくも四年目の航海は回り年。年々舵も取りにくく、風雨に見舞われる事もあるだろう。岬々の灯りを頼りに周囲の人達に助けられながら、先ずは健康第一 自分の力の限り今年も頑張ろう!



松居伊三美さん (S36 生)

経済不況のあおり、激変した昨年を振り返り、節目を迎えた私自身。仕事上、人と自然との関わりを大切にし、「安心安全」「地産地消」環境こだわり農業への推進に今以上携わっていききたいと思っています。



市田恵三さん (S12 生)

過ぎた人生を振り返ると、今ある私は神仏、家族、地域の皆様の支えのお陰と感謝しています。地域に少しでもお役に立ち、身体に気をつけ楽しい日々を過ごしたいと思っています。



深尾妙子さん (T2 生)

8回目の回り年、「ようこまで、お育ていただいて」と報恩謝徳の念仏三昧。同じ丑年生まれとなる、二人目の内ひ孫の間近な誕生を心待ちにしています。

これからも2人仲良く元気に育ってね!



宮荘町 清水さくらちゃん(6歳) まさと 雅斗くん(3歳)

五個荘クイズ

正解者の中から2名様に、近江白山工房 吉川智司さん作陶の「大鉢」をプレゼント!

問題

東近江市の花は「ムラサキ」に制定されています。

では、東近江市の木は何でしょう?

- ①五葉松 ②イチョウ ③イロハモミジ

応募方法

応募用紙を切り取って、FAX・Mail または応募用紙を下記応募箱に投函してください
応募箱(五個荘支所・公民館・生き活き館・てんびんの里文化学習センター)

当選者の発表は発送を持って替えさせていただきます。
個人の情報は目的以外には使用しません。

締切り
2月/28日

応募用紙

こたえ

住所

氏名

連絡先

FAX 48-5650
Mail g-chiiki@city.higashiomi.shiga.jp

CYCLE SHOP
LIFE
http://www.cycle-life.com

各中学校、高校仕様の通学自転車
ライフにおまかせ下さい!!

五個荘北町屋町 348-4 (フレンドマート前)
TEL 0748-48-2354 FAX 0748-48-3836

我が家の
アイドル

ごかしょう散策

繖山を背景にして寺を囲んで広がる石川・金堂集落の風景は、一枚の絵葉書のような風情があります。今回は、石川町を起点に、金堂町まで歩いてみました。



⑦金堂まちなみ保存交流館
まちなみ保存の拠点として昨秋オープンしたばかり



⑧勝徳寺の長屋門
金堂陣屋跡から移築



⑨川中地蔵
集落を守るお地蔵さんとして信仰されています



⑥弘誓寺 重要文化財。薬医門の軒瓦模様は那須与一ゆかりの扇ですが、左右の扇の開き方の違いに注目！
また本堂大屋根は、県下2番目の大きさとか



①石川・金堂町を通過する『景清道(かげきよみち)』
源平の昔、平景清が目の回復を願って京都清水寺に詣でた道だといわれています。
中山道の間道として利用され、影京道とも書かれています



②薬師堂



③大將軍神社
石川町の氏神様です



④民家の灯笼
風変わりな灯ろうを見つけました



⑩まち中のお稲荷さん
テレビや映画のロケ地としてもよく登場します。

石川町～金堂町



この地域には、豪商の邸宅だけでなく、歴史ある景清道や風情あふれる小路が点在する街並みなど、見ておきたいスポットがこの他にも沢山あります。

まちの予定を紹介します

- 2月 15日(日) 東近江市市長選挙 ☎0505-801-3111
19日(木) 東地区自治会・まち協 まちづくり懇談会(農村環境改善センター)
21日(土) 歌声喫茶『ピーちくパーク』(学習センターホール) ☎0505-801-7303
26日(木) 南地区自治会・まち協 まちづくり懇談会(農村環境改善センター)
- 3月 5日(木) 北地区自治会・まち協 まちづくり懇談会(農村環境改善センター)
14日(土) 歌声喫茶『ピーちくパーク』(学習センターホール) ☎0505-801-7303
14日(土) 認知症徘徊高齢者早期発見保護訓練(東地区) ☎0505-801-7301
14日(土) 五個荘中学校 卒業式
18日(水) 東・南・北幼稚園修了式
19日(木) 五個荘小学校 卒業式

五個荘公民館 ☎0505-801-2737

2月 7日(土) 新春芸能発表会(五個荘地区文化協会主催) 13:00 開演(学習センター)

子育て支援センター あじさいランド ☎0505-801-3831

- おやこの広場開放 月曜日～金曜日 9:00～16:00
子育てサロン講座 2月24日(ひな人形づくり) 3月5日(人形劇) 10:00～11:30
わんぱくひろば 3月13日(東地区:奥) 3月17日(南地区:塚本) 3月24日(北地区:和田)
おはなしだいすき 2月19日・3月19日 10:00～11:30
誕生会 1月30日・2月27日 誕生会とお別れ会 3月26日 10:00～11:30

図書館 ☎0505-801-2030

- 毎週土曜日 おはなし会(絵本のよみ語り・紙芝居等) 14:00～14:30
毎月第1木曜日 おひざでだっこのおはなし会(赤ちゃんと楽しむえほん、手遊び) 10:30～11:00

商家に伝わるひな人形めぐり

期間 2月1日～3月31日

会場 近江商人屋敷4館・近江商人博物館
・金堂まちなみ保存交流館・観峰館(3月1日～31日)

江戸時代から昭和初期まで、地域の雛人形を一堂に展示します。
<みどころ>

外村宇兵衛邸 当家の雛人形がお里帰りし、大正時代の優美な姿を初披露します

中江準五郎邸 「清湖雛」今年も新しいお雛様が仲間入ります。

金堂まちなみ保存交流館 「はなひな祭り」フラワーデザイナー市田椰良生さんが花でお雛様を演出します。

外村繁邸 2月14・15日 にんげん雛まつり



確定申告が始まります!

確定申告受付 2月16日(月)～3月6日(金) 9:00～17:00
場所:五個荘支所 第1会議室
(2月22日(日)、3月2日(日))のみ 9:00～15:00 市役所別館)

農業収支の相談会 1月27日(火)～30日(金) 支所1F 第3会議室 9:00～16:30
(夜間相談:1月30日(金) 18:00～20:00 本庁のみ開催)

確定申告の事前受付(年金所得者・医療費控除等還付申告のみ)
2月9日(月)・10日(火) 支所2F 第1会議室 9:00～16:30
申告期間中の2月24日(火)は税理士による共同納税相談があります。
五個荘商工会館 9:30～15:00

夜間申告受付 2月25日(水)、26日(木) 支所2F 第1会議室 18:00～20:00
お問合せは 五個荘支所市民生活課 ☎0505-801-7310 まで



子ども達に【昔のあそび】を体験してもらいました

12月7日 学習センターで、子ども達が体験教室で一年間学習してきたことを発表する「来て！見て！体験 屋台村」が開催され、まち協も参加しました。“子どもを育む委員会”のメンバーを中心に、【昔のあそび】『こままわし』『めんこ』『竹とんぼ』のコーナーを設けました。子どもの遊びといえばテレビゲームなど家の中が中心ですが、子ども達は冷たい風の中、こま回しなどに夢中。

館内にも色々な体験ブースがあり、大勢の子どもたちが、体験を通して有意義な一日を過ごしました。

図書館の本棚から

『幕末の尼將軍 篤姫』①～③
童門冬二／著 大活字文庫

「天璋院篤姫」の生涯に迫る歴史小説を、文字が大きくて読みやすい“大活字本”で読んでみられませんか。図書館では小説やエッセイを中心に、この“大活字本”を数多く取り揃えています。市内全館の所蔵リストもご用意しておりますので、読みたい本の予約・お取りよせもすぐにできます。ぜひご利用ください。



今日は
活字見本
(実物大)

ツインズサークル「ぴーなっつ」
ツインズサークル「ぴーなっつ」で、双子・三つ子のお友達&ママをみつけませんか？！
双子や三つ子の妊娠・育児は、1人の時とは一味も二味も違います。
同じ境遇のママ&プレママ（妊婦さん）が集まって、ワイワイがやがや楽しくおしゃべりして、ストレス解消！！
情報交換の場所でもあります。
経験談や、悩みを聞いて、双子・三つ子育児を楽しみましょう★

会場：福祉センター和室（変更の場合あり）
日程：毎月第3水曜（変更の場合あり）
時間：10：00～12：00
対象：双子・三つ子のプレママ
双子・三つ子の未就園児 & ママ

ツインズサークル ぴーなっつ 活動計画予定表

2/18 (水)	紙芝居を見よう☆
3/18 (水)	お別れ会
4/15 (水)	初めまして★自己紹介
5/20 (水)	中央公園で遊ぼう！！
6/17 (水)	七夕飾りを作ろう♪
7/15 (水)	水遊びをしよう
8/19 (水)	シャボン玉で遊ぼう★
9/16 (水)	小麦粘土で遊ぼう
10/21 (水)	運動会に参加しよう！！
11/18 (水)	どんぐり拾いに行こう&楽器を作ろう♪
12/16 (水)	クリスマス会

お問い合わせ
五個荘あじさいランド
電話 0748-45-5558
IP電話 801-3831
メール twinsmama_higashiomi@yahoo.co.jp

事前にお電話
下さい。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
光陰矢の如し 2008 年はあっという間に過ぎていき、2009 年の幕開けとなりました。五個荘まち協はもうすぐ3歳。仲間を増やし、何かにつけあちこちと動き回った子年の昨年、今年は丑のごとく、どっしり構えて決めた方向にゆっくりゆっくり歩みを進めたいものです。

この情報誌のタイトル“GO!まち協”のGO!には、五個荘の頭文字のGOと、みんなのヤル気「行くぞ!」という二つの意味が込められています。今年も編集委員一同がんばるぞ!!

発行 五個荘地区まちづくり協議会
事務局 東近江市五個荘竜田町 2-3
東近江市五個荘支所内
TEL 0748-48-7303
FAX 0748-48-5650
IP 0505-801-7303